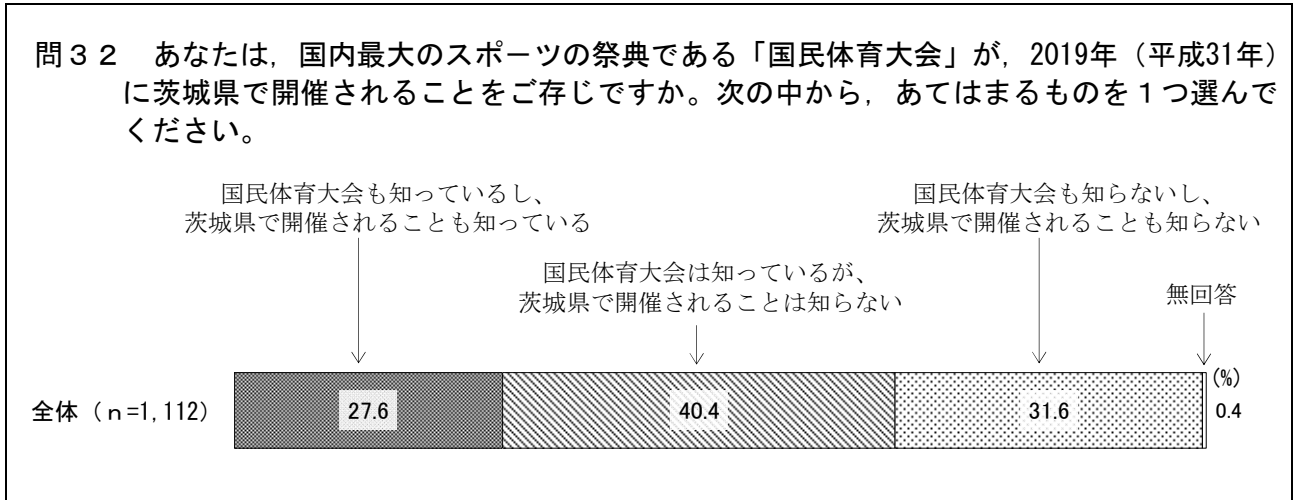


# XI 第74回国民体育大会

## 1. 「国民体育大会」が茨城県で開催されることの認知状況

### －「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」が約3割－



国民体育大会の認知状況としては、「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」(27.6%)が約3割となっている。一方、「国民体育大会は知っているが、茨城県で開催されることは知らない」(40.4%)は約4割となっている。

－県央で「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」が4割台半ば－  
地域別でみると、「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」は、県央(43.7%)で4割台半ばと最も高くなっている。

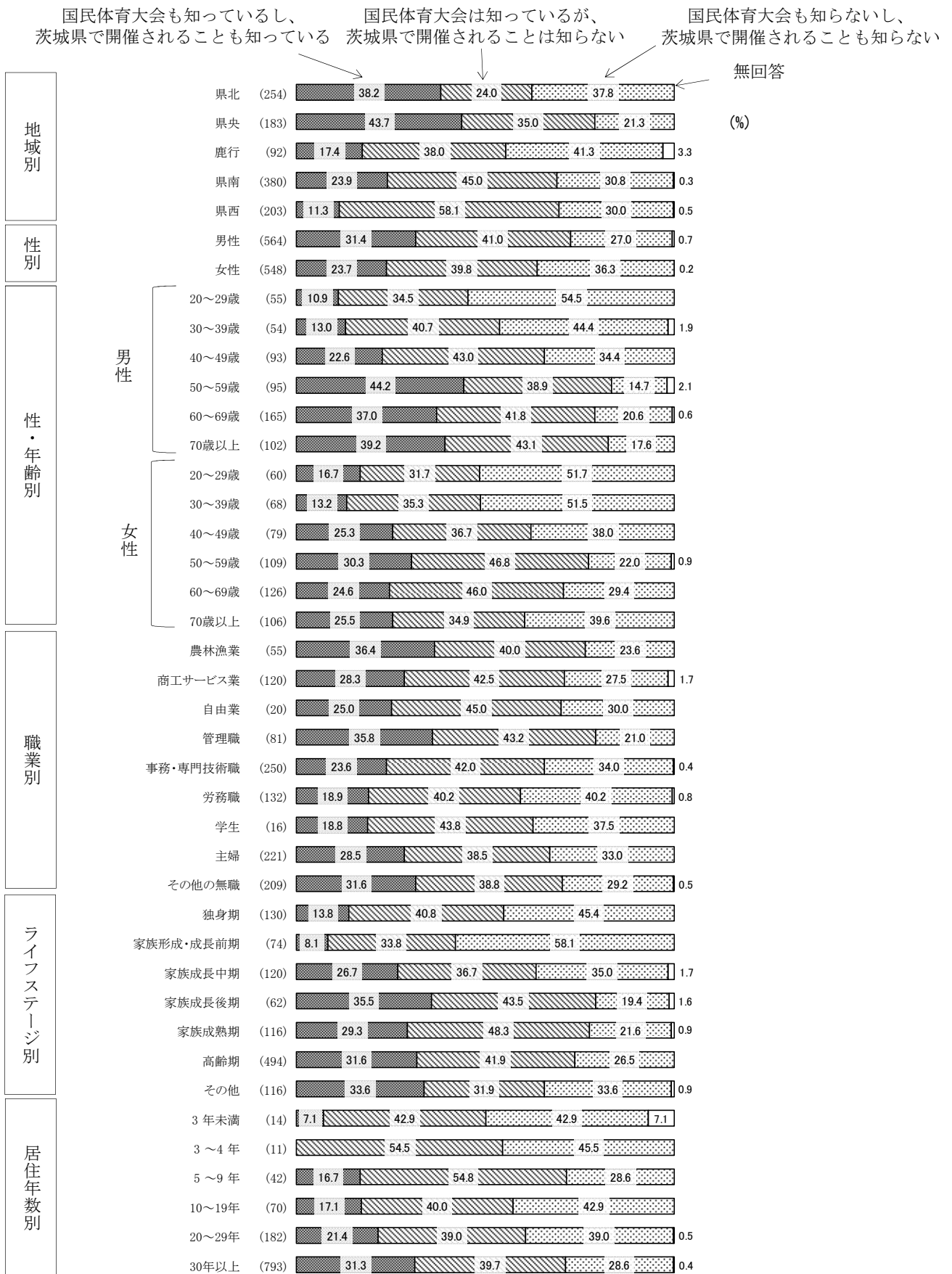
－男性で「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」が女性よりも約8ポイント高い－

性別でみると、「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」は、男性(31.4%)が女性(23.7%)よりも約8ポイント高くなっている。一方、「国民体育大会も知らないし、茨城県で開催されることも知らない」は、女性(36.3%)が男性(27.0%)よりも約9ポイント高くなっている。

－男性の50代で「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」が4割台半ば－

性・年齢別でみると、「国民体育大会も知っているし、茨城県で開催されることも知っている」は、男性の50代(44.2%)で4割台半ばと最も高く、次いで、男性の60代(37.0%)と70歳以上(39.2%)で約4割と高くなっている。

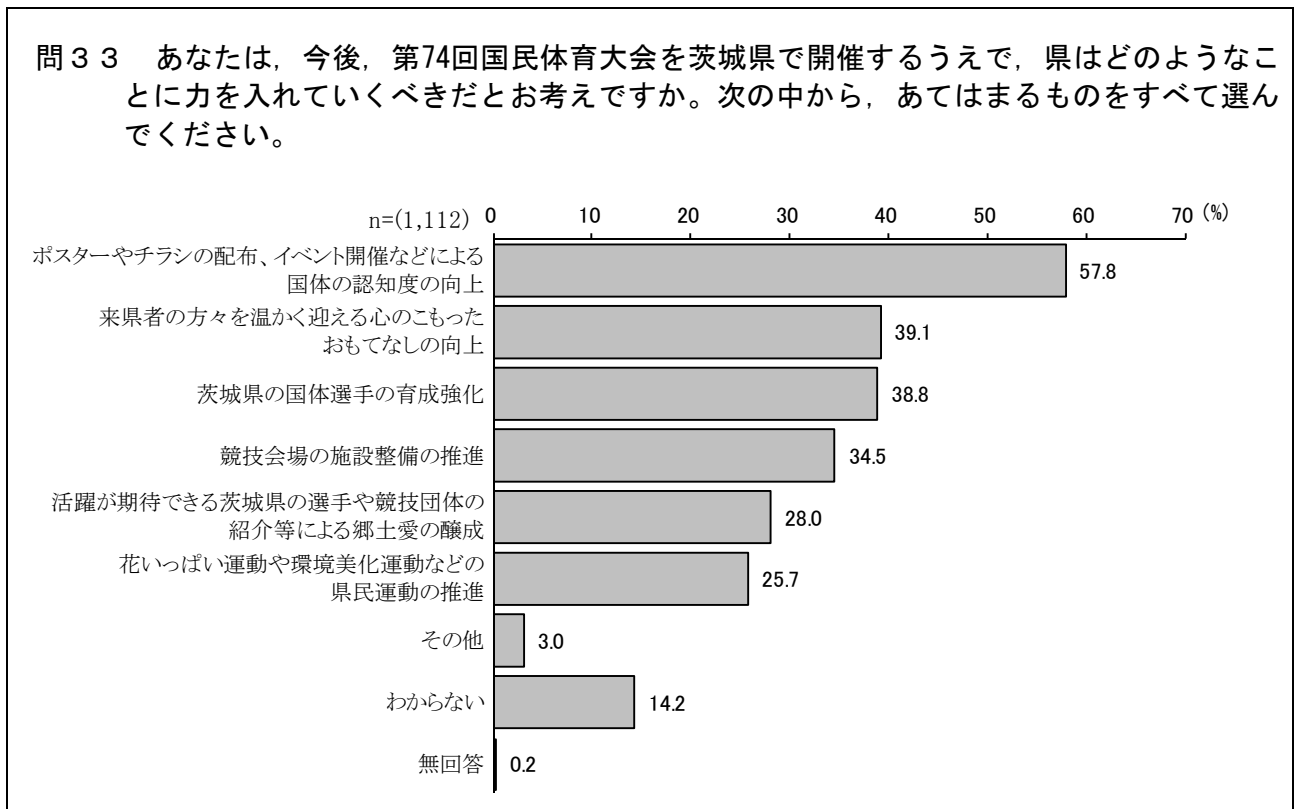
図XI 32-1 「国民体育大会」が茨城県で開催されることの認知状況  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

## 2. 第74回国民体育大会を開催するうえで県が力を入れていくべきこと

### －「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」が約6割－



第74回国民体育大会に向けて県が力を入れていくべきこととしては、「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」(57.8%)が約6割と最も高く、次いで、「来県者の方々を温かく迎える心のこもったおもてなしの向上」(39.1%)、「茨城県の国体選手の育成強化」(38.8%)、「競技会場の施設整備の推進」(34.5%)が3割台で続いている。

### －県央と県南で「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」が6割台半ば－

地域別でみると、「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」は、県央(65.0%)と県南(65.5%)で6割台半ばと高くなっている。

### －県央で「来県者の方々を温かく迎える心のこもったおもてなしの向上」が約5割－

地域別でみると、「来県者の方々を温かく迎える心のこもったおもてなしの向上」は、県央(49.2%)で約5割と最も高くなっている。

### －女性で「花いっぱい運動や環境美化運動などの県民運動の推進」が男性よりも約7ポイント高い－

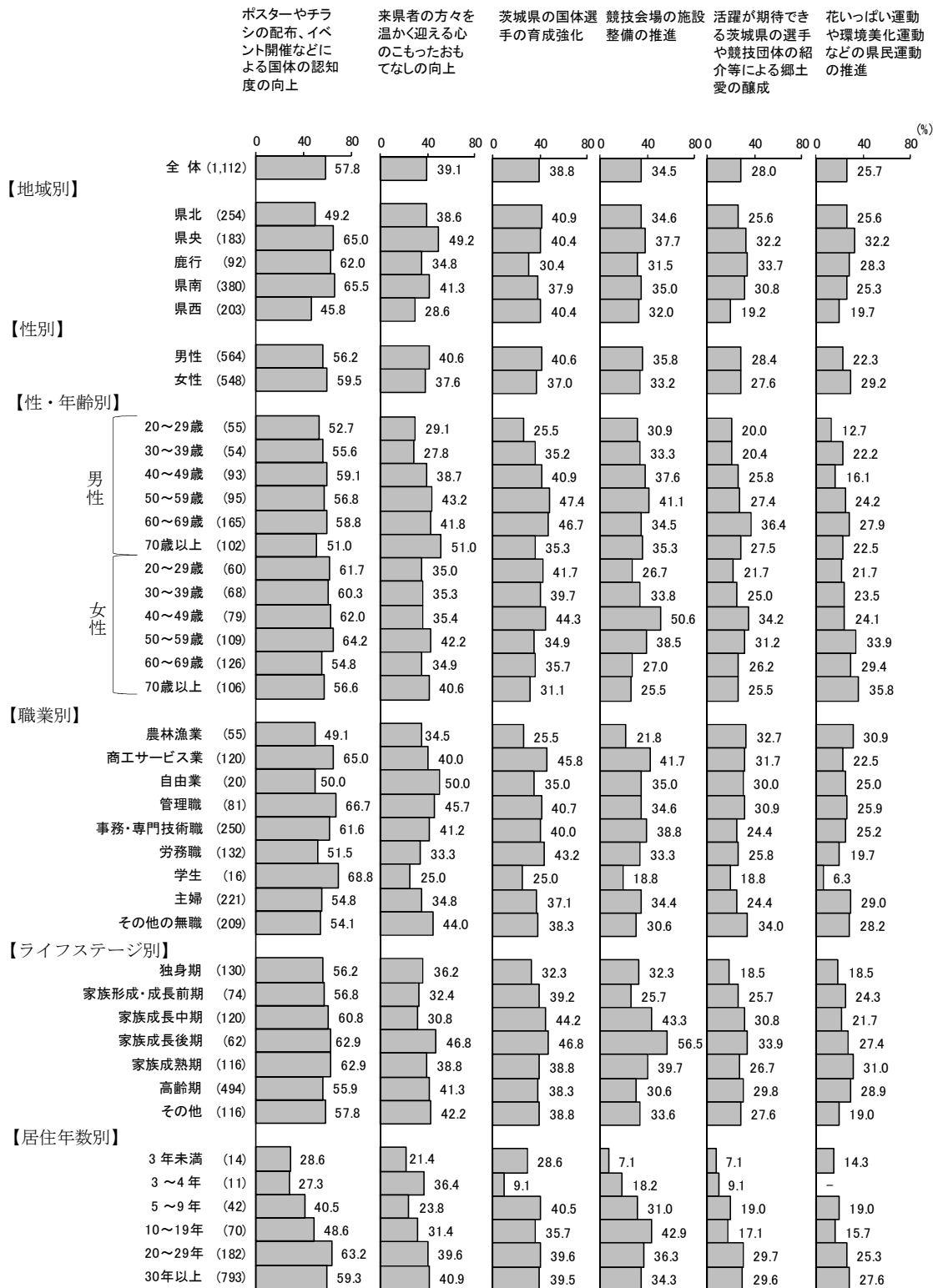
性別でみると、「花いっぱい運動や環境美化運動などの県民運動の推進」は、女性(29.2%)が男性(22.3%)よりも約7ポイント高くなっている。

### －女性の50代で「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」が6割台半ば－

性・年齢別でみると、「ポスターやチラシの配布、イベント開催などによる国体の認知度の向上」は、女性の50代(64.2%)で6割台半ばと最も高くなっている。

一男性の70歳以上で「来県者の方々を温かく迎える心のこもったおもてなしの向上」が5割超一  
 性・年齢別でみると、「来県者の方々を温かく迎える心のこもったおもてなしの向上」は、男性  
 の70代(51.0%)で5割を超え最も高くなっている。

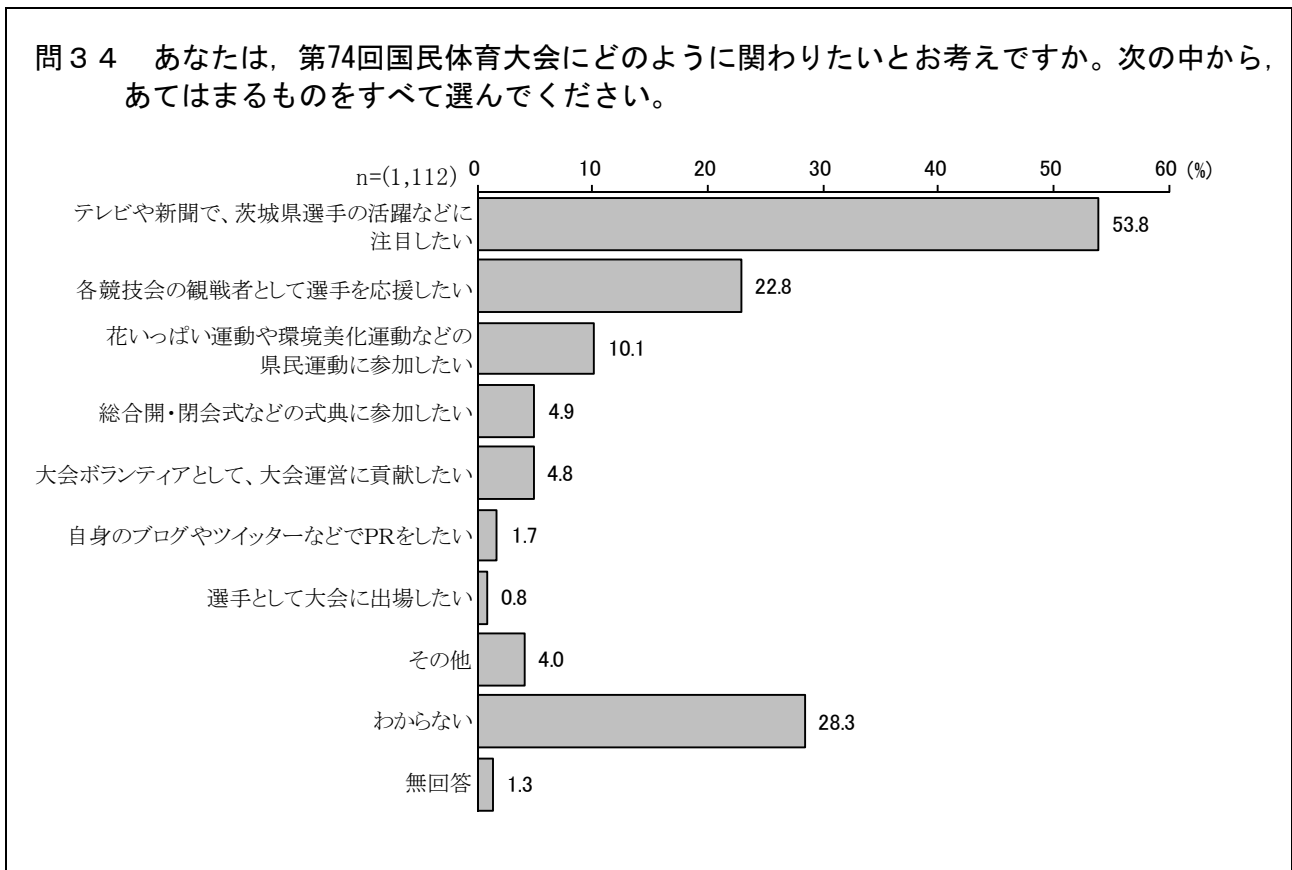
図Ⅺ 33-1 第74回国民体育大会を開催するうえで県が力を入れていくべきこと  
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位6項目)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。

### 3. 第74回国民体育大会との関わり

#### －「テレビや新聞で、茨城県選手の活躍などに注目したい」が5割台半ば－



茨城で開催される第74回国民体育大会への関わりとしては、「テレビや新聞で、茨城県選手の活躍などに注目したい」(53.8%)が5割台半ばと最も高く、次いで、「各競技会の観戦者として選手を応援したい」(22.8%)が2割台で続いている。

#### －県央で「各競技会の観戦者として選手を応援したい」が2割台半ば－

地域別でみると、「各競技会の観戦者として選手を応援したい」は、県央(26.8%)で2割台半ばと最も高くなっている。

#### －女性で「花いっぱい運動や環境美化運動などの県民運動に参加したい」が男性よりも約4ポイント高い－

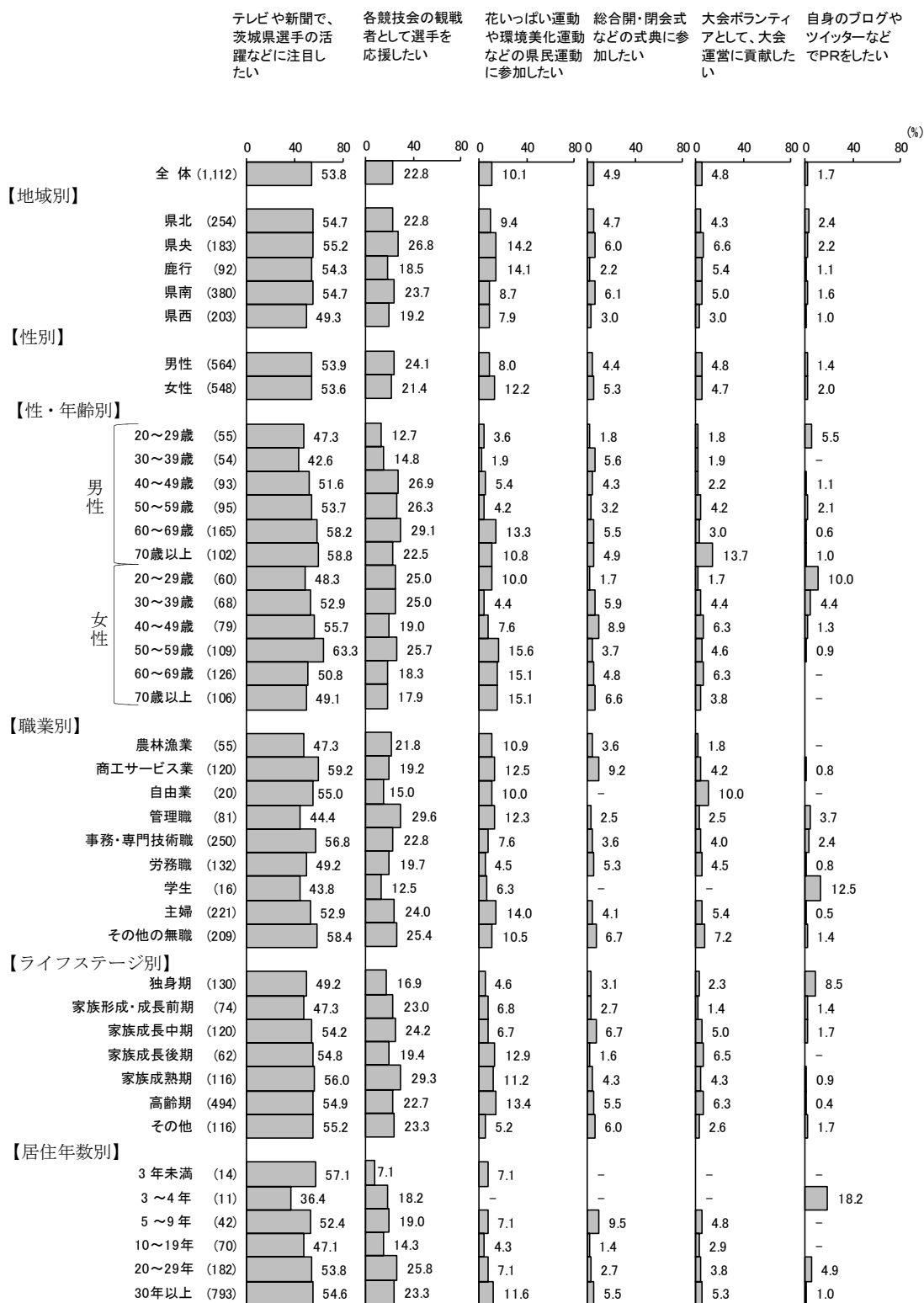
性別でみると、「花いっぱい運動や環境美化運動などの県民運動に参加したい」は、女性(12.2%)が男性(8.0%)よりも約4ポイント高くなっている。

#### －女性の50代で「テレビや新聞で、茨城県選手の活躍などに注目したい」が6割台半ば－

性・年齢別でみると、「テレビや新聞で、茨城県選手の活躍などに注目したい」は、女性の50代(63.3%)で6割台半ばと最も高くなっている。

図XI 34-1 第74回国民体育大会との関わり

(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位6項目)



(注) 回答者数が30人未満の層では分析ではふれていない場合がある。